

安岐・武蔵 BOMBEE 九州大会へ

九州小学生ソフトテニス選手権大会・県予選会で「安岐・武蔵BOMBEEソフトテニスクラブ」がベスト8に入り、九州大会（11月23～24日・長崎市）に4人の選手が出場することになりました。監督の難波達文さんは「九州大会の出場は久々です。かつて何度も優勝を収めた大会なので、今回の出場が今後の起爆剤になってくれたら」と期待を込めています。



国東市老人クラブ連合会国東支部 全国表彰

岩手県盛岡市で開催された第42回全国老人クラブ大会で、「国東市老人クラブ連合会国東支部」が優良老人クラブ連合会として表彰され、会長の石丸義則さんが市長へ報告に訪れました。石丸さんは「長年の活動が認められ会員一同喜んでます。これを励みにこれからもがんばりたい」と喜びを語りました。



国東市身体障害者福祉協議会 安岐支部チーム初優勝

杵築市住吉浜リゾートパークで開催された第7回九州身体障害者グラウンドゴルフ大会に出場した安岐支部チームが、団体戦で見事初優勝を収めました。市長へ報告に訪れた選手のみなさんは「競技を通じてふれあいが深まります。市や地域の方々の支援に感謝しています」と話しました。



放課後児童クラブに書籍・玩具を寄贈

ソニーセミコンダクタ(株)大分テクノロジーセンターの社員が、社会貢献活動の一環として、市内の放課後児童クラブに児童向け書籍や玩具などをプレゼントしてくれました。武蔵町のなかよし児童クラブで贈呈式があり、子どもたちが「ありがとうございます。大切に使います」と元気に答えました。



大分県公民館研究大会

地域づくりに果たす公民館の役割について協議する第64回大分県公民館大会が、県内の公民館や社会教育関係者など400人が集い、アストくにさぎで開催されました。開会行事では、優良公民館として西武蔵地区公民館が、公民館勤務職員として中野昭純さん（南安岐地区公民館長）が表彰されました。



NPO 法人きずな 買物弱者支援事業を開始

県と市、コープおおいたなどが一体となって取り組む「買物弱者支援事業」の出発式が安岐総合支所で行われました。安岐・武蔵の中山間地域で、移動販売車（軽トラック）による食料品や日用品の提供を開始する「NPO法人きずな」の松本保理事長は、「高齢者に寄り添い、きめ細かな支援をしたい」とあいさつ。関係者30人が移動販売車きずな号の出発を見送りました。



商工会女性部 くにもみ苑に車椅子寄贈

国東市養護老人ホームくにもみ苑に大分県商工会女性部連合会のみなさんが訪れ、「やさしいまちづくりのために」と車椅子1台を贈りました。贈呈式で入苑者の代表が「ありがとうございます。大切にさせていただきます」とお礼を述べました。

